



あまがみ堂

ご奉仕仕女子  
さくらはめ妻

体験版

あまがみ堂



こ、こうこう  
こうなつたら…!  
私いいいつ

みみみみ  
見られちゃつた…  
みられちゃつたあつ!?



そしてなぜ…  
こんな事になつたかといふと

こうして今俺は…命の  
いや貞操？の危機に瀕して  
いた



いやー

マジで美味しいです♪

あ…ご飯 おかわり  
もらつていいですか？



ははいつ  
い：いつぱい  
食べてくださいね？

そして俺は…  
彼女に夕飯を『駆走になつていた

この女性は…  
『御堂あかり』さん  
俺の住むアパートの隣人だ

ははい…  
どうぞ

あつ  
ありがとうございます♪  
はむはむ♪

うふふ…本当に  
スゴい食べっぷり  
ですね…♡

いやー ホント  
部活の練習キツくて…  
マジで腹が減っちゃってw

ううん…いいんです  
いかにも…育ち盛りの  
男の子つて感じで…  
イイかも♥

ハアハア

わ 私の事は…  
『喪女子』でいいですから…

そそ そんな…♡  
でも…『あかり』っていうのは…  
止めて ください

そうですか?  
でも…あかりさんの料理  
マジで美味しいですよ♪  
ぶつちやけ  
ウチのかーちゃんよりも  
ずっと上手ですって

でも…  
喪女なんて…

ううん…喪女なのは  
本當ですしお

そんな私が…  
『あかり』なんて明るい名前…  
似合いませんから…

とまあ…彼女は自称『喪女子』で  
文字通り  
恋愛経験ゼロの喪女だそうな

年齢は…おそらく20代中盤?  
在宅でライター業をやつているらしい

ででも?

ホント助かりますよ♪  
いつも食事を差し入れて  
もらつてるのに…

今日はこんなご馳走まで  
してもらえるだなんて♪



だだつて…

今日は哲哉くんが  
レギュラーに選ばれた  
お祝い…ですから

ありがとうございます

でも…こうして頑張れたのは

マジであかー

喪女子さんのおかげですよ♪

そそ そんな…♡  
私なんてこうして  
ごはんを作つてあげただけで…

いやいやつ  
そのメシが大事なんですよ！  
つか…外食すると  
あんなに金が掛かるとか…

俺はサッカー部の  
強豪校に入学する為に  
いわゆる越境入学で  
1人暮らしをしているのだが…

入学して最初の半月…  
気ままに食べまくった  
外食の費用の高さに  
マジで驚いたモノだ

一応…月々の食費と

米と野菜は

送つてもらつてますが…

かといつて…帰つて来たら

クタクタで自炊なんてできないし…

朝は少しでも寝ていたいし…

もーマジで米だけ炊いて  
あとはフリカケとか納豆とかで  
なんとか凌ごうかと思つてましたよ~

いつもメシ  
作つてもらつてますし…  
それにウチ 農家ですから  
売るほどありますんでw

ああ 全然オッケーですよ♪  
あ 奴女子さんも  
好きなだけ  
食べちゃつてくださいね?

で…でも  
本当にいいんですか?  
そのお米も野菜も…  
全部私が預かつてしまつて…

あーあの時は…  
マジで驚きましたねえw

でもごはんは…あの時  
私が助けて  
もらつたお禮で…

うう…  
ごめんなさい

そうあの時とは——  
俺がココに引っ越ししてきた初日

両隣の部屋に引っ越しの挨拶を  
しようとした時だつた……



ホンシ

おつし  
1件目終わりつ  
と…次は  
こうちの部屋だな

インターホンを押しても返事がなく  
俺はひとまず帰ろうとしたのだが…

留守か…?  
ん?

ナナ  
ナナ  
：

ドアの内側から  
カギの開く音がしたので：  
俺は人が出で来るのを待つ事にした

しかし…いつになつても  
人が出で来る気配がない

すると  
ドアがゆっくりと開き始め…  
俺がその奥を覗き込むと――





うう…あ  
うううう…



ひいいいい!?

!!

!!

そこには…以前観た  
呪いのビデオに登場するような…  
髪の長い女がいた!?



その女はうなり声をあげながら…  
這いつくばつて  
ゆっくりと俺の方に近付いてきて

思わず俺が  
逃げだそうとしたその時…



ひいいいつ  
じゅつ?  
呪殺されるううつ!?



ふえう!?



まますて…  
おねが…いい

ズルズル!  
ズルズル!

ズルズル!  
ズルズル!

その時…  
聞こえてきた女の声  
それは――



そして聞こえてきたそれは：  
思いのほか可愛らしい  
腹の虫の音だった





ああ…あの時

哲哉くんがくれた

おまんじゅう♡

美味しかつたあ♡

『うまいっ  
うますぎるうう♡』

思わず…そんな言葉が  
出ちやいました♡

引っ越しソバの  
代わりに持つてきた  
地元の菓子ですけど…  
マジで丁度良かつたですW

そんな  
大げさな…w

でも…あの時哲哉くんが  
来てくれなかつたら私…  
きつとひとりで  
餓死してましたよお

ううあの時は  
お仕事の締め切りで…  
すごく切羽詰まつて…

でも…まさか3日も  
ナニも食べてなかつたとかw

とまあ…それがきっかけで  
喪女子さんとの  
つきあいが始まり…

俺が1人暮らしで  
メシに困つていると知ると  
あれこれ差し入れを  
してくれる様になつたのだ

そして今ではほぼ毎日  
朝晩のメシを作つて  
くれるのだが…

しかし

喪女子さんは決して食費を受け取つてくれなかつた

どうやら喪女子さんいわく…  
料理は好きなのだが  
自分1人では食べる量もわずか

なので…誰かがこうして  
たくさん食べててくれるだけでも  
はりあいができる嬉しいのだそ�だ

でもまあ?  
おかげでこうして…  
毎日美味しいメシを  
食べさせてもらうてますし…

俺…喪女子さんには  
マジで感謝してるんですつ

そそ そんな…  
私みたいな喪女：  
こうしてごはんを  
作る事くらいしか  
取り柄もないし：

いえいえいえう その…  
も喪女子さんには俺…  
すぐ感謝しててつ

わ 私なんて…

なら…俺だつて?  
ただの農家の次男坊だし…  
取り柄といえば  
サツカーサツカーサツカーくらいで…

そ それに…今まで女の子と  
付き合つたこともなければ  
告白された事もない…

どどどど  
童貞…ですし

ハアハア  
ど…童貞

ああはは…俺  
ナニ言つてるんですかね?  
すみません…

ちょ ちょっと  
トイレ借ります…うて  
こうちですよね?  
間取り…ウチと同じだし

あはい…

は  
た  
ん

ふう…いかんなあ…  
こんな…いかんいかん

そう…実の所  
俺は緊張していたのだった

というのも…

俺が喪女子さんの部屋に上るのは  
今日が初めてだつたからだ

いつもは俺の部屋に  
持つて来てくれてたから…  
うう 女の人の部屋なんて  
マジで初めてだし…

それに…

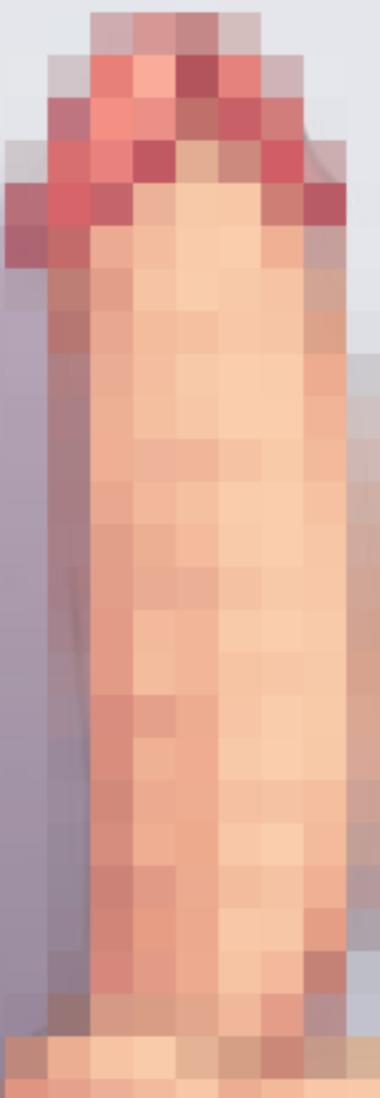
喪女子さんはああ見えて  
けつこうな美人さんだ  
しかも そのオツパイは巨乳—  
いや 爆乳なのだけ  
これで意識するなどと言う方が  
無理な話だ！

ふう  
ヤバいなあ…マジで俺  
喪女子さんの事  
ん？ 紙がもう無いな…

トイレの紙を補充すべく  
俺が上の棚を見れば…

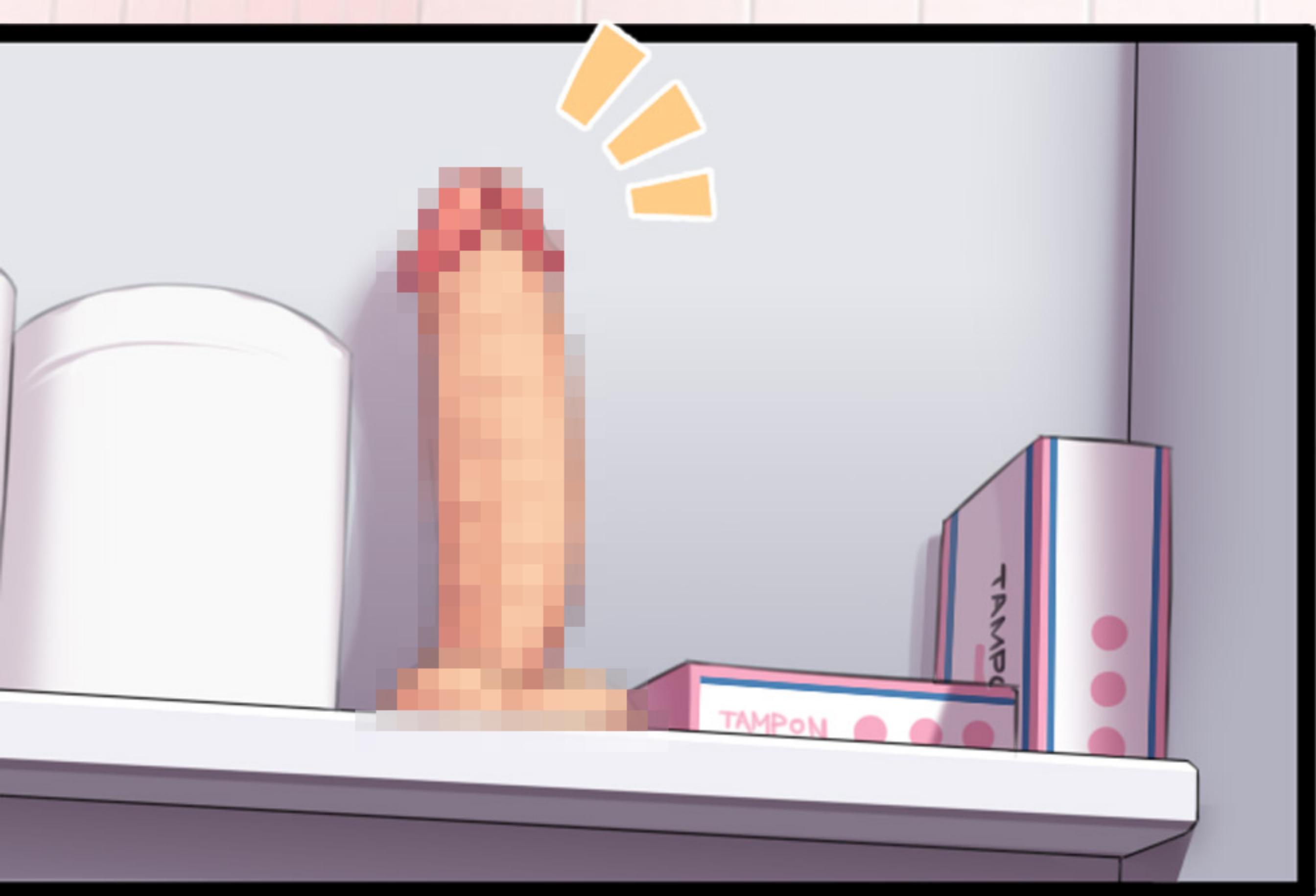
そこには…  
トイレ紙と…生理用品?  
のストックがあり…さらには

俺が…思わずその『ブツ』に  
見入つてしまつた——その時



こコレはっ!?

TAMPoN



あつ!?  
あああああああつ!?

ドアの向こうから聞こえる…  
何かに気付いたであろう  
喪女子さんの叫び声…

ど…  
どーすれば  
いいんだ…俺

そんな風に…  
途方に暮れる俺だった…



「みみみつ  
見られちやつた！  
みられちやつたあつ！？」



み…見てませんっ

そんな…

妙にリアルな吸盤付きの  
大人のオモチャとか…  
見てませんからっ

見てるじや  
ないですかあああつ!?

激高した喪女子さんは俺に  
その凶器?を突きつけ  
フルプルと震えている

と同時に…

シリコン製のチップも  
フルプルと揺れているのが  
メチャ気になる!?

大丈夫ですからう  
だう  
俺：誰にも  
言いませんからう

『そそそつ そう言つて—

『ぐへへ♥  
黙つていて欲しいなら…  
判つてるよなあ？』

『口止め料として  
このカラダ：  
俺のチンポしげき穴として  
使わせて貰おうか♥』

いついやああつ  
せめて…ゴムを付けてえ?  
：：そんな私の  
懇願は無視されて…

いきなりナマでつ  
逞しいフルボッキおチンポを…  
おマンコに  
ネジ込むに決まっています♡

容赦なく壁内を搔き回され…  
徐々に甘い声を漏らす私…  
悔しいつでも…  
感じちゃううう

そして…

何度も何度もイカされて…  
アヘ顔ダブルピースを  
キメる私に  
容赦ない腔内射精！



そんな風に何度も犯されて…  
身も心も貴方に捧げる事を  
誓わされる私…♡

ああっ ヒドいつ  
ヒドすぎますううつ  
ハアハア♡



し…しませんよつ  
そんなヒドイ事!?

えつ!?  
しないんですか!?  
そんな…ヒドイ:

脅して犯せるおマンコが  
すぐここにあるんですよ?  
犯すでしよう!  
常識的に考えて!?

そうなのっ!?



え? でも…

セックスと中出しで  
いかせれば和姦ですから  
刑法第177条(強姦罪)に  
該当しませんよ?

ドコの常識ですか?  
そんなのレイプ:  
犯罪じゃないですか!

いやいやいやつ  
それでもダメでしょ!?  
そんな脅して無理矢理



ううつ…や やっぱり…  
私みたいな喪女じや…  
犯す価値もないんですね…  
わ 私なんて…料理と  
オツパイの大きさくらいしか  
取り柄もないし…

お…オツパイつ!?

えへへ♡ 98センチ  
一カップなんですよ♡

ええと…哲哉くんは  
大きいオツパイつて…  
キレイですか?

だ  
ダイスキですっ  
とつても！

それは…  
今すぐ脱いで見せろ?  
…という意味ですね?

ああ♡  
恥ずかしいけど…  
脅されてるから  
逆らえません♪

で…デカいつ!?  
それに…  
黒い下着…だと!?

ああっ 哲哉くんに…  
見られてますう  
ハアハア

ぬき

んなつ!?



だ大好物ですつ  
マジで！

うう…このサイズだと…  
輸入物のちよつと  
エツチっぽいのしか  
手に入らなくて…  
黒い下着：  
哲哉くんは  
キレイですかあ？

哲哉くんの好きに…  
していいんですよ？

ほつよかつたあ…  
じやあ…こんな  
大きいだけが取り柄の  
喪女つパイですが…



うう 見てる…だけ  
なんですかあ？  
哲哉…くうん

もつ  
裂女子…さん

ぬき

そんな喪女子さんのセリフに…

俺の理性はあつけなく  
ブチ切れたのは…言うまでもない







そして気付けば俺は：  
無我夢中で喪女子さんのオッパイに  
顔を埋めていた

ずっと憧れていた  
喪女子さんのオッパイ：  
今それが俺の手の中にあるつ

きゅう  
きゅう

きゅう  
きゅう

ハアつ ハアつ  
で…デカいつ  
それに…  
柔らかいいいいつ

あン♡ こんな  
オッパイでよかつたら?  
いっぱい揉んで下さいね?  
ああ…どうですか?  
私のオッパイ♡

そ そんなコト!?  
メツチャイイ匂いで…  
マジでクラクラしますつ

あ…  
汗臭くないですか?  
私…ちょっと体臭  
キツいみたいで…

ちゅうう  
マジでフニュラニユで…  
すづごく  
イイ匂いするし…

初めて触れる  
母親以外のオツパイは…  
その柔らかさもそうだが  
匂いがたまらないつ

そして体温の上昇と共に  
立ち上る『女の匂い』…

AVとかの映像では  
知り得なかつたソレに…  
俺は興奮で目が回りそつた



ちゅう…だ だつて…  
こんなオツパイつ  
目の前にしたら…

吸いたくて  
たまらないですよう

メニン

セキ

セキ

んつごめんなさい…  
でもいいんですよ?  
好きなだけ…吸つて…  
今はこのオツパイ  
哲哉くんだけの  
モノなんですから



そしてなにより…  
喪女子さんの声は甘く…  
そして乳首は  
徐々に堅く 勃ちはじめていて…

最初は互いに身体を堅くして  
緊張していく俺達だつたが…  
次第に夢中になつてゆくのが判つた

うやうやしく

んひいい♥だだうそえ…  
こんな風に男の人には  
しゃぶられるの…  
初めてなのお♥  
ああつ♥キモチ…いい♥  
ちくび…キモチいいのお♥

んちゅう れろう♥  
喪女子さんの乳首…  
コリコリに勃起して…  
可愛い♥れるつ♥

アヤアヤアヤアヤ

喪女子さん…  
俺の愛撫で感じて  
ああっ喪女子さんっ

んひい♡  
そんな…ちくび  
噛んじや…らめえ♡  
感じちやう♡  
乳首を吸われるのが…:  
こんなキモチいいなんてええ♡

そして表情は  
だらしなく溶けて緩み…  
その口元には涎が光っていた

喪女子さんの声が  
さらに甘く…  
うわずつたモノに  
なつてゆくのが判つた

アヤアヤアヤアヤ





て哲哉くん?  
ええと…  
どうしました?

ちよ・哲哉くん?  
そんな苦しそうな顔  
てつ 哲哉くんっ!?

くつ…  
う…うあ

脂汗をかいて震える俺に…  
喪女子さんは必死に声を掛けてくれる

しかし…俺には  
答えられない事情があつた…



パンツの中で…  
暴発してしまったのだ…  
喪女子さんのオツパイに  
興奮するあまり

そう…俺は…



ほほントに  
大丈夫：なんですか？  
：哲哉くん？

だつ  
大丈夫ですか？  
おかまいなく



まさか…  
オツパイを吸つていただけで  
射精してしまったとは言えず…

俺はまだ勃起したままのチンポを  
中腰で隠しつつ なんとか立ち上がる

ぎくっ!?

あの…ひよつとして…  
射精  
しちやいましたか?

すすみませんが…  
またトイレを

トボトボと俺は  
自分の部屋に帰ろうとする  
が

うう 終わった…  
ナニもかも…



わ 私なんかで 勃起  
してくれた上に：  
射精までして  
くれるなんて…ああ  
ああ

ああつ  
そんなん…嬉  
感激ですっ

へ？

もちろんです♪  
このオッパイで  
興奮してくれた♪  
つてコトですよね?  
そんなの…  
嬉しいじゃ、ないですか♪  
感激つしちゃうじゃ  
ないですかあ♪

えええと…その通り  
ではあるんですけど…  
いいんですか?



はいっ 大きいだけで…  
使うアーテもなかつた  
このオッパイ! :

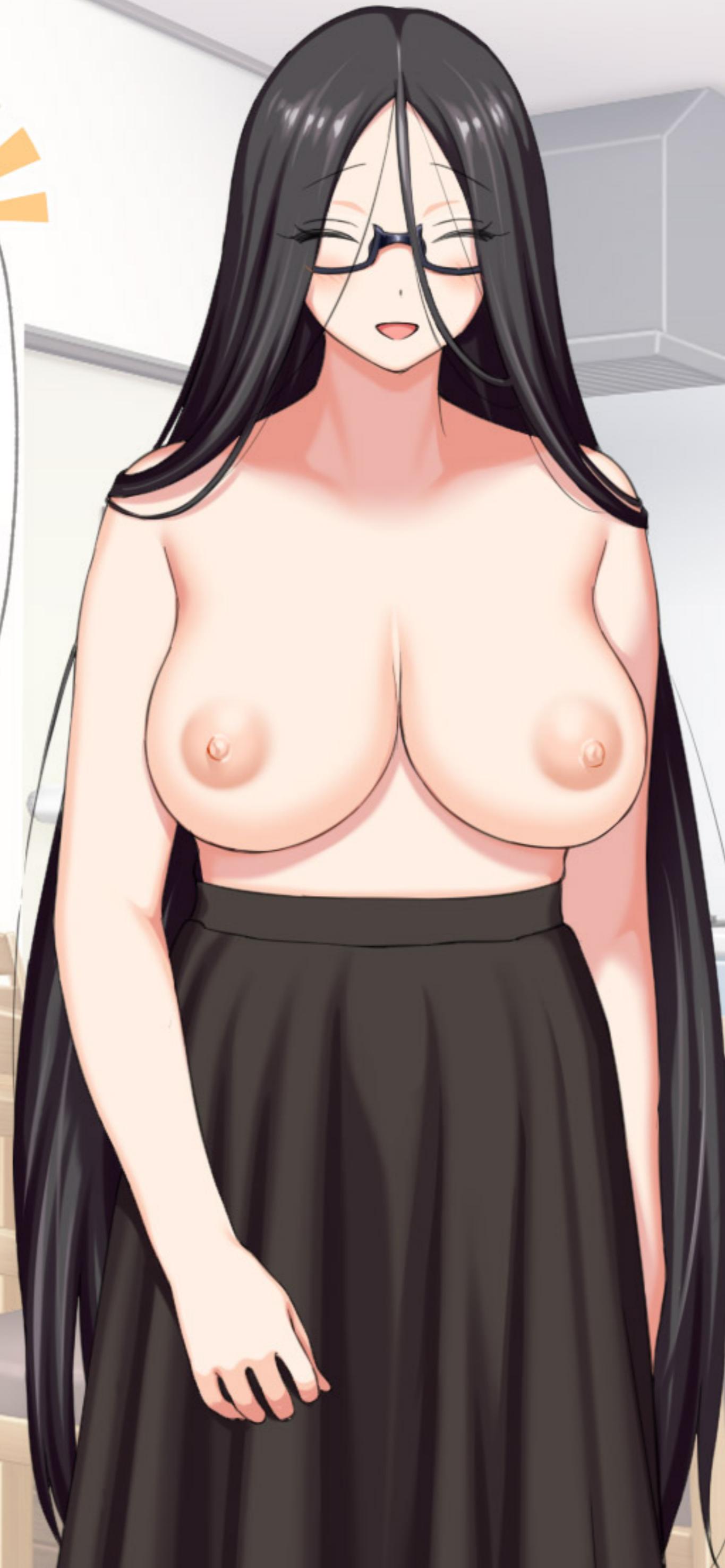
肩こりとあせもに  
悩まされるばかりで  
役立たずのオッパイが…  
やつと♡ ああつ  
心

そ… そ  
うなんですか?

そ そんな…俺にとつては  
たまらなくイヤらしくて…  
思わず夢中になつて…  
気付いたら—

びゅるびゅるつ♥⋮つて  
出しちゃつたんですね!?

ああつ♥ すごい!  
私つ 女として  
哲哉くんの役に立つてる♥



もちろんですっ  
その…喪女子さんは  
すごく女らしいし…

本當ですか!?  
ああ…  
その言葉だけで私もいい

お…思わず…排卵  
しちゃいそおですう

そう言ふと…  
喪女子さんは自らの身体を抱いて  
クネクネと身をよじる

ともあれ…この間に  
パンツの中の惨状をなんとかしないと…

いや、いやあ…  
改めてトイレを

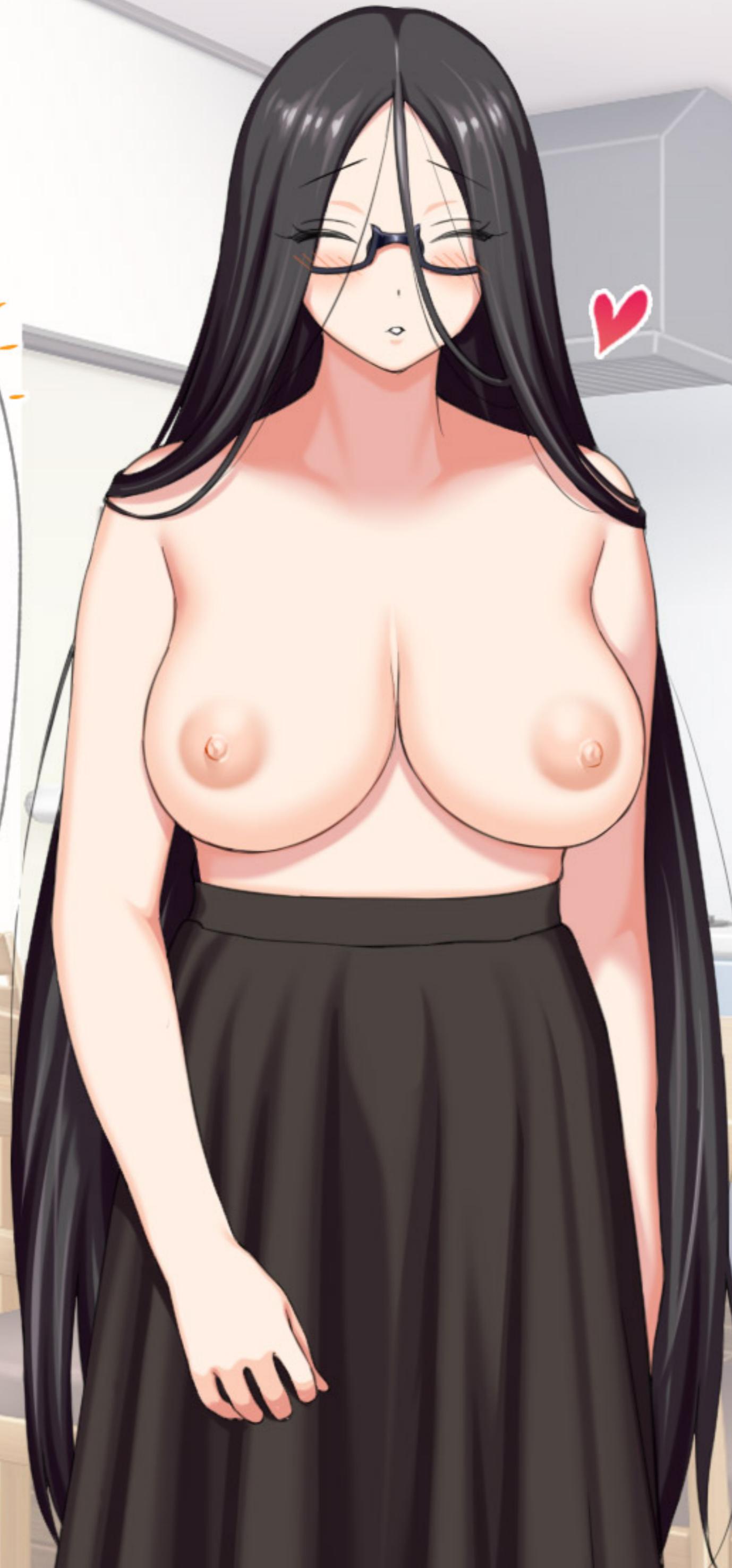


て…哲哉くんつ  
ぬつ 脱いで下さいつ



いいえっ  
わ私のせいでの射精♡  
しちゃつたんですから…  
私が綺麗にするのは…  
当然のセキニンですっ!  
ですからさあ♡

そそそんな!?  
それくらい自分で…



マジですか～さあ～  
オープントップザファスナー～  
あ、それとも…  
私が脱がせた方が  
良いでしょうか？  
ハアハア～

うう…  
マジですか？

じつ 自分で  
脱ぎますからっ  
うう…

そ そ う で す か?  
シヨボンヌ…  
でも…ドキドキ

そ う 言 い つ つ…  
喪 女 子 さ ん は  
俺 の 近 く に に じ り 寄 り…  
じ つ と 股 間 を 見 つ め て いる

うう…

すぐ見られてる?  
つて…マジで俺  
出しすぎ!?

あまりのザーメンの多さに  
指が滑つて――

ズボンのファスナーを下ろし  
指でパンツをズリ下げようとするが…



ひやあつ!?

び  
や  
ん~



なな…なんですか  
このぶつとい  
おチンポはつ!?

い…今つ  
拭きますからつ  
ええと…  
ティツシュは

そそつ  
そりやあ…哲哉くん  
スポーツマンで背も高くて  
わりと筋肉質だし…♡

ひよつとしたら…:  
おチンポも大きい?  
ううんつ それとも…:  
可愛らしい包茎おチンポ?

でも 皮かむりなら…:  
優しく舌でむいてあげたい  
敏感なカリを  
舐めてあげたい♡

ドロキ…

…とか毎晩つ  
ハアハアしながら  
想像してましたけどおお!?

こうこんなにおつきくて…  
ぶつとい♥なんて…  
そそつ想定外ですよお!?

ええと…  
すみません?  
…つて毎晩!?

ドロキ…

て…哲哉くんのなら…  
どんなおチンポでも構わないって  
あれこれ妄想してましたけど…

せ 正解が…こんなぶつとくて  
遅しい…カリ高ぶつとチンポ  
だつたなんて…

ごう…  
豪美にも  
ほどがありますよつ?  
ハアハア

はつ!? そうですつ  
これが…本物の精液  
スペルマ♡ザーメン♡

ええと…それより  
そろそろ拭いてもらうのも…?  
それに…喪女子さんの顔にも…  
付いちやつてますし

さらに詳しい!?

く…詳しい!?

あ『ザーメン』は英語で  
『種子』って意味で…

『スペルマ』は  
イタリア語やフランス語で  
『撒き散らされたもの』  
という意味ですね♪

で…哲哉くん的には  
どれがいちばん  
興奮しますか？

え？ えと…  
ザーメン…かな？

では、これからは  
私もザーメン♡  
つて言いますね？  
んふふ♡

ま  
マジデスカ…

女性の…しかも  
密かに憧れていた人が…  
俺の好みに従い  
隠語を話す…

そんなシチュに  
俺はまた興奮しすぎて  
クラクラしそうだつた

それにしても…  
哲哉くんのザーメン  
すごい匂いです♡

くんくん♡ 生臭くて…  
鼻の奥にツンとくる匂い…  
ああ♡ 素敵♡

ドロキ…  
て…哲哉くん  
このおチンポ…  
お掃除してもいいですか？  
**私の舌で…♡**

ちよ…ダメですよ！?  
こんな…  
洗つてないチンポ！？

うう…意地悪う  
無洗おチンポを  
おくちでお掃除するの…  
女子の夢なんですよ！?

そんなワケないでしょ！  
常識的に考えて！？

ドロキ…

むう…なら?  
ちゃんと洗つた後なら…  
おしゃぶり♡  
させてくれるんですか?

う  
それは…まあ?

おおつ♡

とう  
とにかくつ

ドロキ…

喪女子さんとの最初くらい  
ちゃんとしたいって、いうか…

俺…童貞で  
なにもかも初めてですけど…

ドロキ…

そして

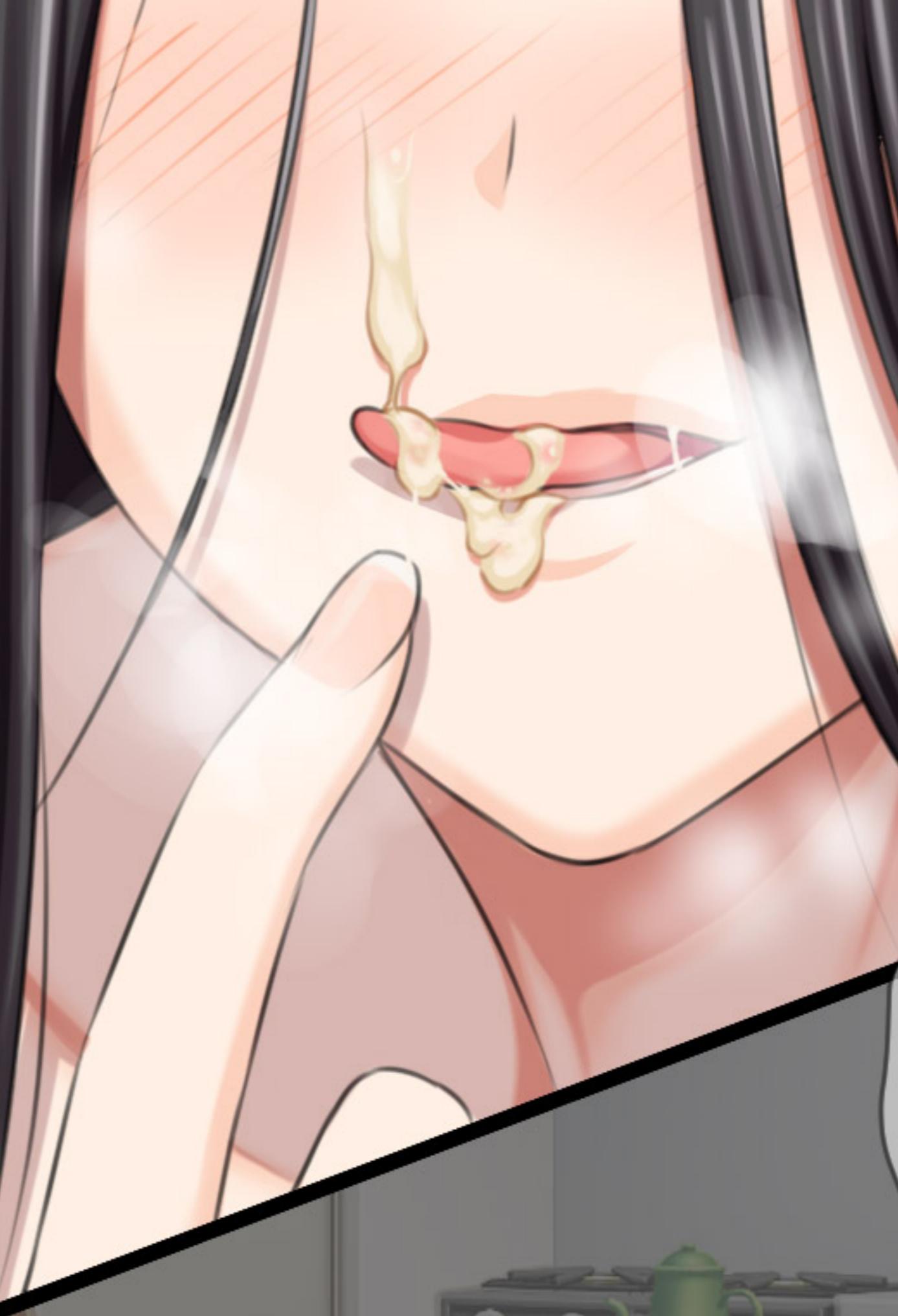
喪女子さんはそう言つと  
俺の顔を見上げ…  
顔に垂れたザーメンが  
その唇に触れた

ドロキ…

て…哲哉くん  
嬉しいですう  
嬉しい…

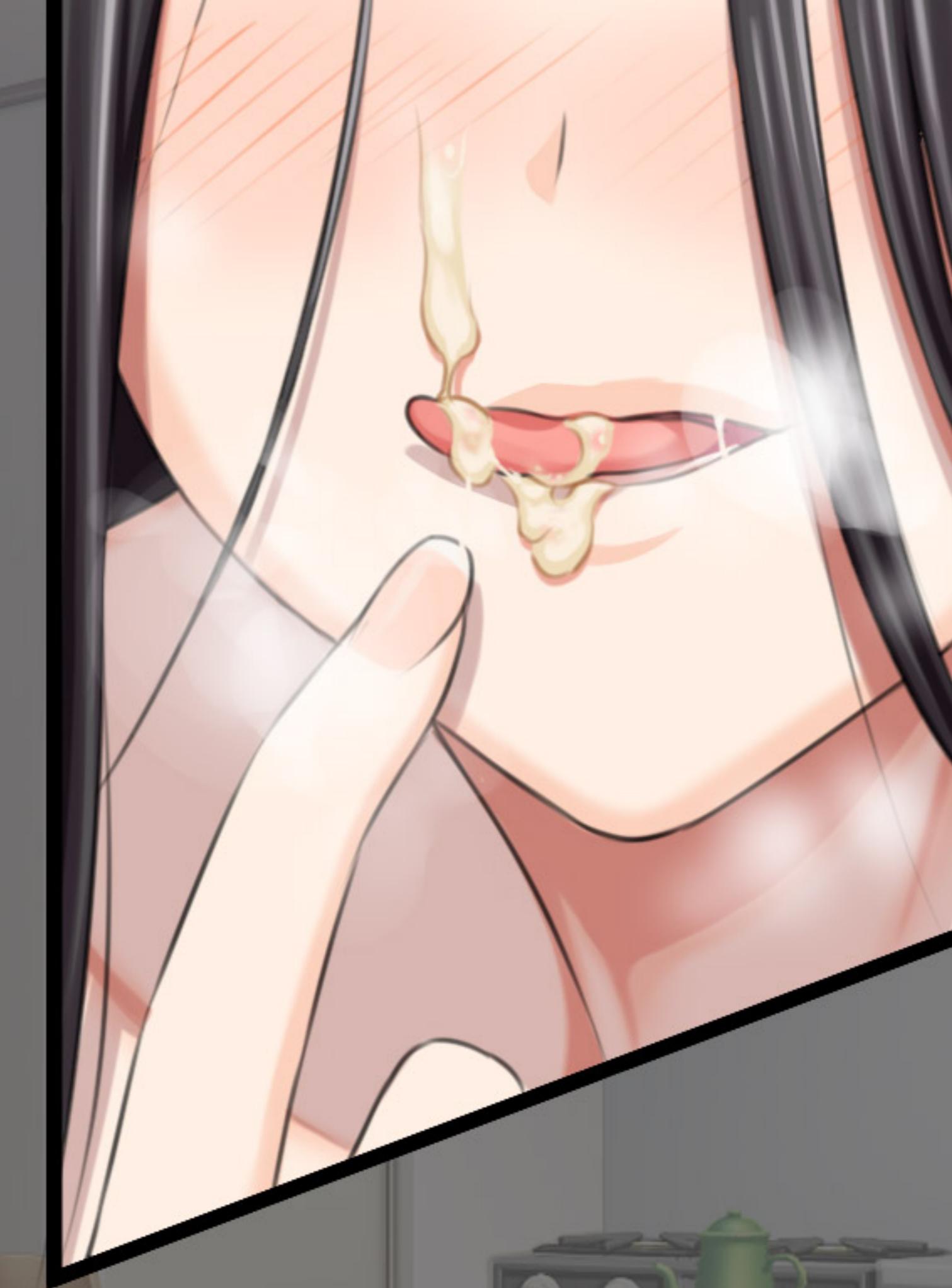
喪女子さん

も



んちゅ  
ペろう  
これが：  
哲哉くんのザーメン  
んちゅ  
ん  
んちゅ  
んふふ  
くちゅ：ちゅつ  
くちゅくて：ああ  
臭くて：ああ  
んふふ：苦くて  
愛しいお味ですう

美味しそうに…愛しそうに  
俺のザーメンを舐め取る喪女子さんに…



俺のチンポはますます堅さを増し…  
驚くほどにガマン汁を垂れ流した



おお…これが  
喪女子さんちのフロ…

ウチと同じばずなのに  
メッチャイイ匂いするし…

ともあれ：  
股間がザーメンまみれの俺は  
先にフロを借りることになつたのだが…

女性用のシャンプーや  
ソープのせいだろうか?  
ウチとはまるで違うイイ匂いがした♡

はい  
こっちですよ?

つて…待たせるワケにも  
行かないし…  
とりあえず  
早く洗わないと…

ええと…  
ボディーソープは

すすみません…って!  
なな…なんで  
喪女子さんがココに!?

きやあつ…うう  
ビックリしましたよお  
急におつきな声だして…

…  
あども  
…んなつ!?

え？ それはもちろん…  
哲哉くんを洗つて  
さしあげようかと♡

て…哲哉くんはお客様ですし?  
ここは家主の私が  
お世話をするのが筋かと♪

そそつ そんな筋  
ありませんからう

そう言いつつも…  
目の前の喪女子さんの全裸姿に…  
俺の目は釘付けだ

ムツチリとしたその体つき…  
予想以上に大きいオッパイ  
そして股間の陰毛

そのどれもがイヤらしく  
見ているだけでまた俺は…

も喪女子さん…  
申し訳ないんですけど  
俺：練習帰りで  
すごく匂うと思いますし

そそつそんなんの！  
むしろご褒美というか  
本当は洗わずに  
おしゃぶりしたいというか…あつ  
もももつもしかして…  
私つ匂いますかつ！  
臭いですかつ！？ああつ！？

そ……そんなコト  
ありませんって！

うう……本当ですか？  
私があんまり臭いものだから……  
遠回しにアピールしてますよね！？

内心は……  
『腐りかけのパッショングルーツ  
みたいな匂いがするんだよっ』  
とか思つて……うわああんつ！？

ム  
キイッ

本当ですって！  
というか：  
そんなコト思つてたら  
こんなになりませんって！

ぐす…  
ほんとう…  
ですか？

そ…そんなコト  
ありませんって！



ほ 本当に?  
無理…してないですか?

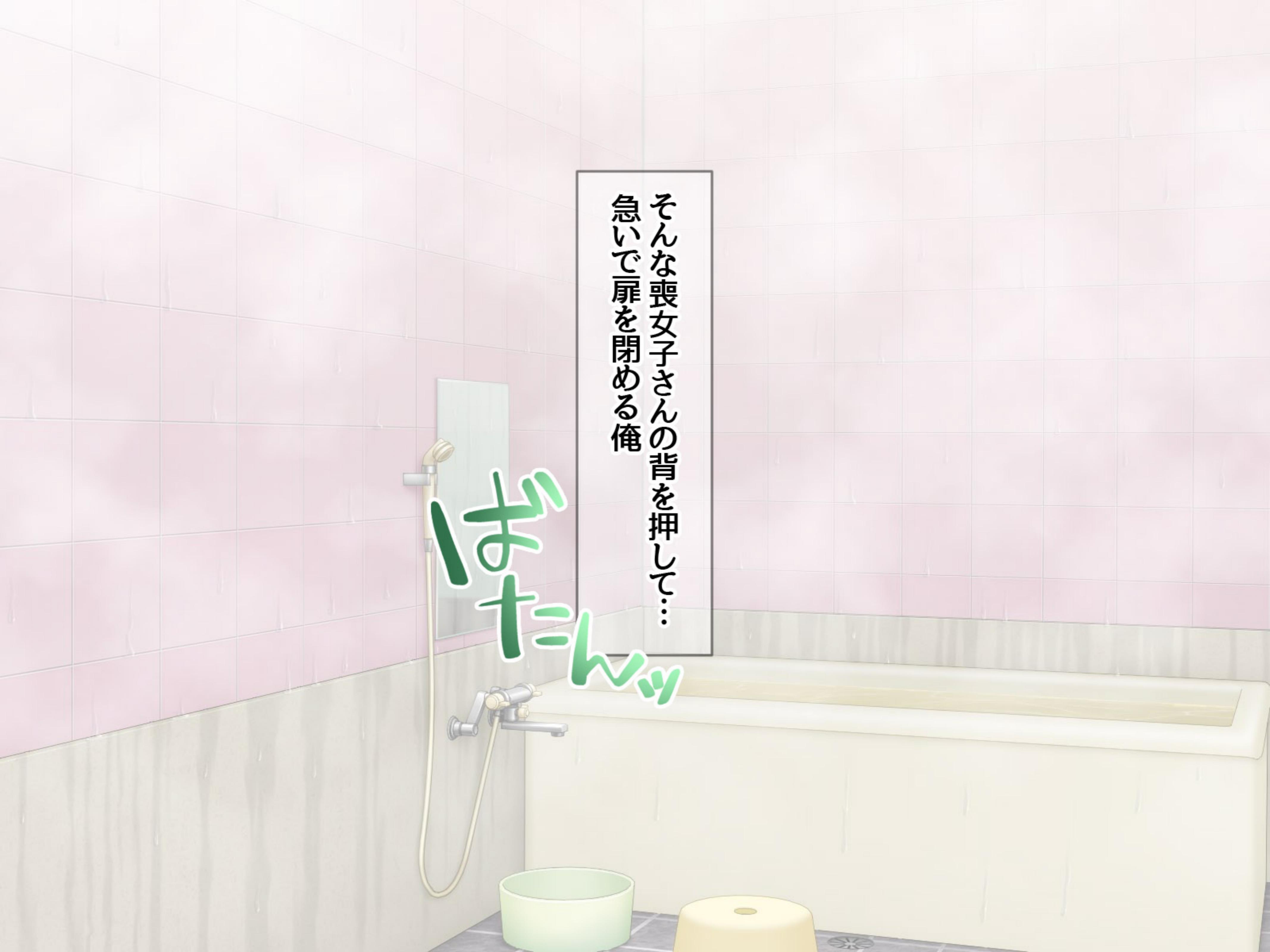
きやつす スゴい  
おチンポ：  
あんなに勃起してますう

も 喪女子さん…  
メッチャイイ匂いするし…  
もう俺 たまらなくて…

うう…意地悪う

してませんつ  
：つていうか  
いいから外で  
待つててくださいっ





そんな喪女子さんの背を押して…  
急いで扉を閉める俺

うう…喪女子さんの背中  
マジでスベスベで柔らかいし…

念のため  
もう一発抜いておくか？

などと…散々悩んだ挙げ句…  
なんとかガマンした俺だった…





I'm... I'm



ちいば

喪女子さん…

互いにシャワーを済ませた後…  
俺は喪女子さんに  
こう頼んだのだ

まわる

ええええええつ!?

ま…マンコを舐めさせてください

そ そんなコト  
ありませんって!?

わわつ  
私の喪女マンコなんて:  
舐めても  
楽しくないですよお!?  
そそ それに…絶対臭いしつ  
黒いしつ 哲哉くん:  
幻滅しちゃいますからあ!?

そつそれに…  
もうおマンコ  
濡れでますから！

もう本気汁で  
グチョグチョで…  
愛撫なんて  
いりませんからう

はあッ  
はあさ

だ だつたら  
確認させてくださいっ



うう…哲哉くんの意地悪う  
私のおマンコなんて…  
絶対変な匂いしますよお

ああ：哲哉くん  
強引ですぅ…  
でも 悔しいつ  
感じちゃううう  
ボディソープの  
イイ匂いしか  
しませんつて！  
大丈夫ですかう

感  
じ  
ち  
ゃ  
う  
う  
う  
う

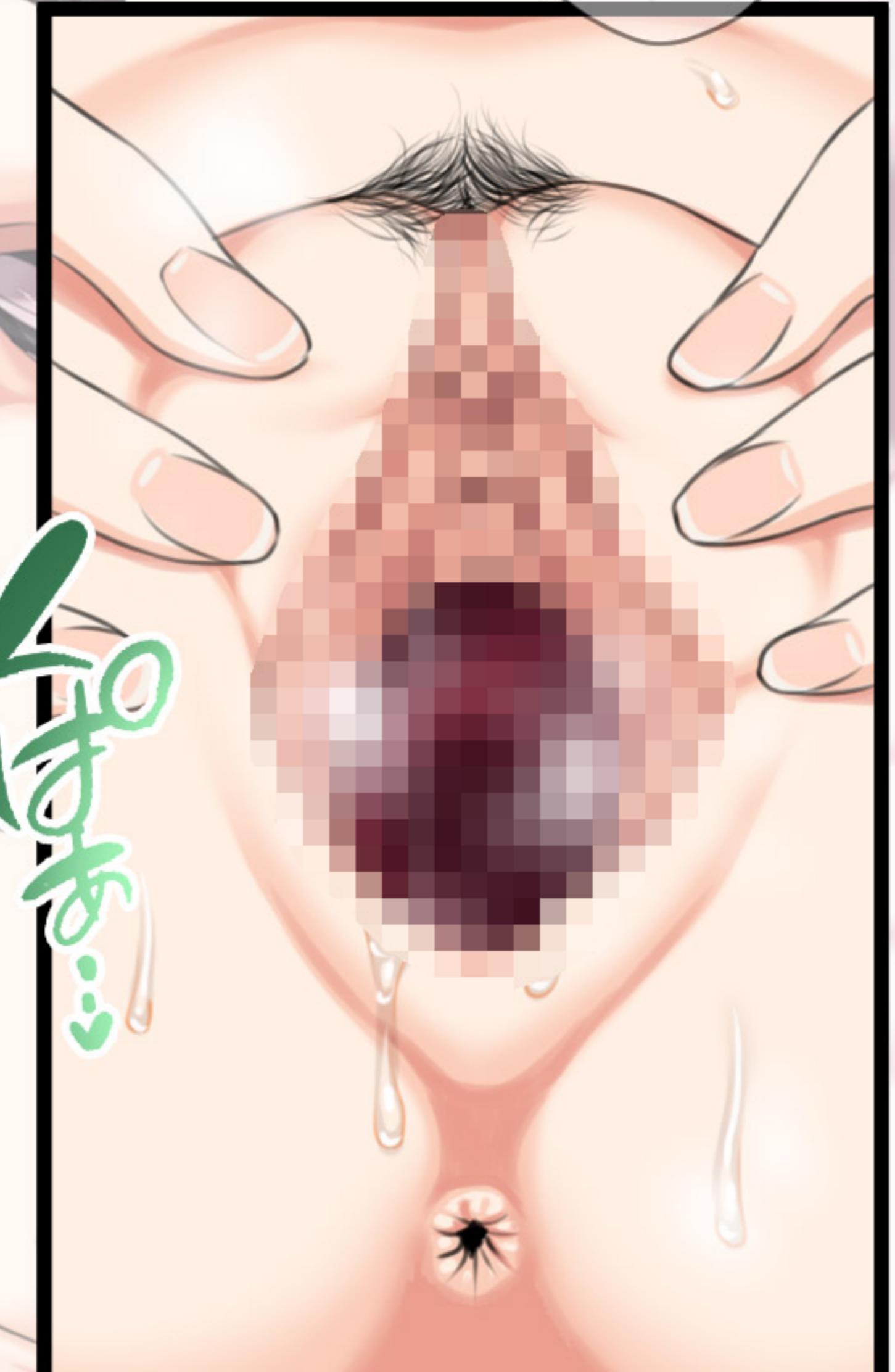
とまあ…そんな攻防を経て  
喪女子さんをベッドに横たえると…

喪女子さんは  
その閉じたマンビラを  
ゆっくりと開いて

ここれが…  
喪女子さんの  
オマンコ…

そんな見ないでえ!?  
は恥ずかしくて…  
死んじやいそおですうう:  
うう…ごめんなさい  
オナニーしまくりの:  
黒マソコでごめんなさい

くすき



そ そんなコト

ないですよ！

その…なんていうか…

キレイです

う 嘘つ

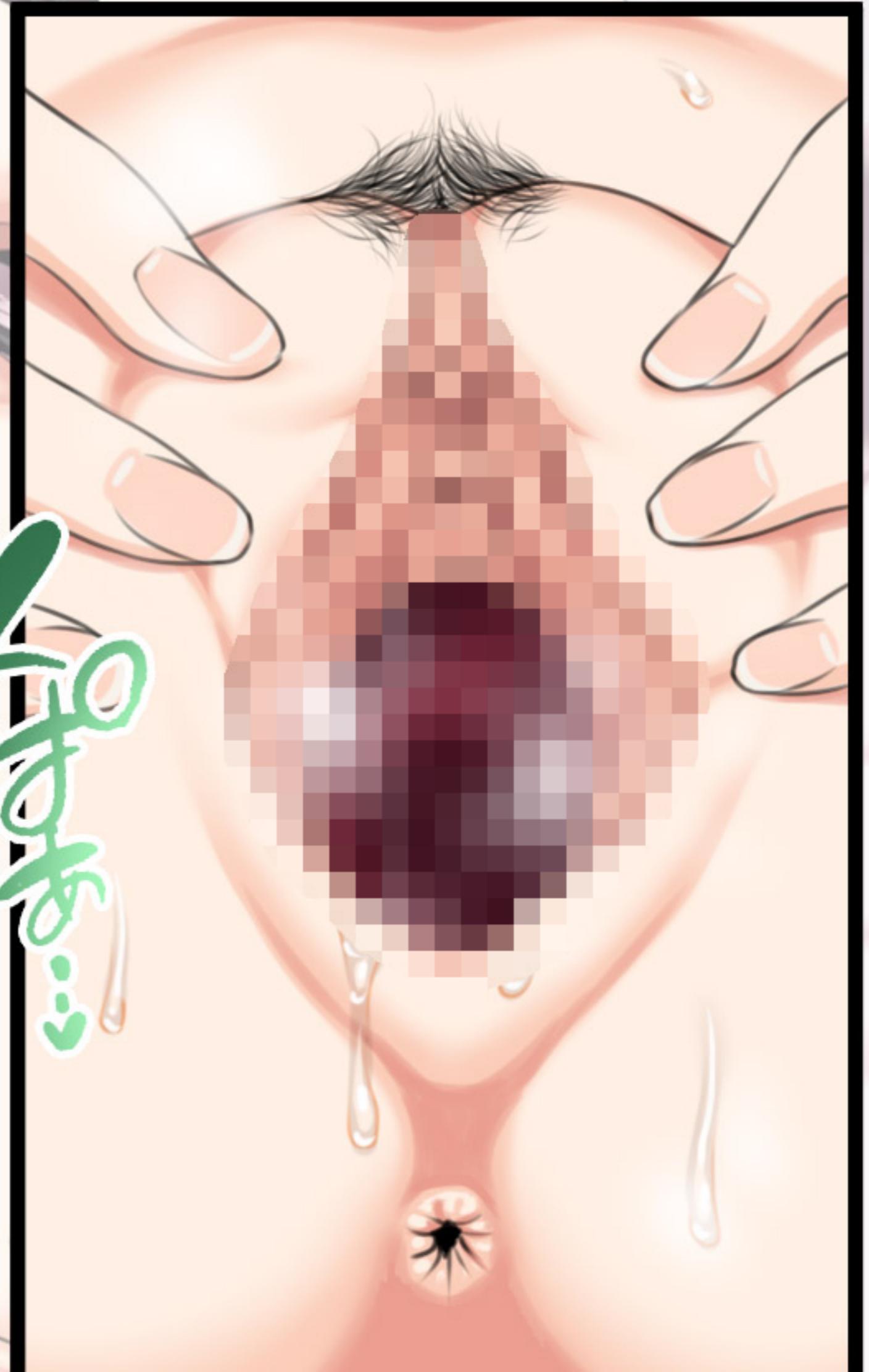
ホントですって！ って…  
ネットの動画でしか  
見たことないんですけど…

少なくともかつて動画で見た  
AV女優のマンコの中では：  
極上の逸品と思えた

マンビラも  
だらしなく垂れていたりしない  
薄めのサー・モン・ピンク♡

喪女子さんのマンコは…  
予想以上に整った形をしていて  
素直にキレイだと思った

ぐずす



だから…ぜひ舐めたいっていうか…  
いえ舐めますっ  
んちゅうう

そんないきなりー  
あひいいいつ!?

んちゅ～れうつ  
こ…これが  
喪女子さんマジコ  
ちゅうう

か…感じてください  
れろつちゅう  
ああ…マジで興奮する！

ららめええ  
そんな…  
ペロペロされたら…  
んひい  
感じちゃうう  
キモチよく  
なつちやうう

やロ  
カクカク

喪女子さんのマンコは…  
その匂いはほんのりチーズ臭がして  
妙に俺をドキドキさせた♡

やロッ!  
ああああああああ

そして味は…  
薄めのヨーグルトっぽい  
酸味があり…

舐めるほどに  
マン汁が溢れ…  
その味と匂いも  
徐々に強まってゆく

あ…俺 この匂いと味…  
マジで好きかもですっ

うつ  
嘘お!?  
んああああう

れろぅんちゅうう  
マジですって  
俺チーズもヨーグルトも  
好物ですから

そそつそんなんあ！？

んひいい♥

やつらめえ…そこは…

クリ

あひいいいう♥

んちゅ♥  
喪女子さんのクリ…  
プリプリに勃起してて…  
マジ可愛いです♥  
ちゅびつ♥

あひつ♥  
イクツ♥  
イキましゅ♥



うお!?

す...マジで腰

跳ねてる...

誤魔化しようのないほどに  
激しく腰を  
痙攣させる喪女子さん

それこそ...  
かつて見たAVの中でも  
そのイキつぶりは激しかった



ででも…  
まだまだ…

え?

てつやくんが  
キモチよくなってない  
ですよお



こ...こんな

オナニーしまくりの

中古マシコですけどお...

哲哉くんに...  
使ってほしい...  
ですう  
♥

喪女子さん  
♥

そんな喪女子さんに俺は…：

ますます堅くフル勃起したチンポを…  
そつと宛がつた

# 喪女子さんは ご奉仕♡生ハメ妻



哲哉くん専用  
精液便女としてう  
あらゆる穴で:  
ザーメンを受け止めろ!  
はあんつドキドキ  
そういうコトですね!?

# 喪女子さんは ご奉仕♥生ハメ妻

おオッパイの  
大きさだけは…  
自信がありますから…  
でも…  
哲哉くんのおチンポも、  
スゴいですよ♡

すっスゴい：  
俺のチンポが  
ほとんど隠れて…  
くうつ

# 喪女子さんは ご奉仕♡生ハメ妻





# 喪女子さんは ご奉仕♡生ハメ妻

か  
考  
え  
て  
る  
ん  
で  
す  
ね?  
判  
り  
ま  
す:

な  
な  
の  
で  
決  
し  
て:  
哲  
哉  
く  
ん  
の  
逞  
しい  
身  
体  
を  
合  
法  
的  
に  
な  
で  
回  
せ  
る  
と  
か  
つ  
じ  
つ  
く  
り  
と  
運  
動  
部  
男  
子  
の  
筋  
肉  
の  
付  
き  
か  
た  
を  
観  
察  
で  
き  
る  
つ  
と  
か  
:考  
え  
て  
ま  
せ  
ん  
か  
ら  
つ



喪女子さんは  
ご奉仕♥生ハメ妻



# あまがみ堂 ご奉仕仕女今子さん 生ハメ妻

基本画像21枚+立ち絵2体  
差分を含め 総CG枚数730枚